

牧師 山本護 司式 斉藤美沙子 奏楽 柳野真弓

前奏	黙想	祈禱	
讃美歌	21 あさ日のごとくに	讃美歌	453 きけや愛の言葉を
祈禱		献金	
信仰告白	使徒信条 566	讃詠	547 いまささぐるそなえものを
聖書	詩編 139:13~14 ヨハネの手紙一 3:1~2	黙禱	
讃美歌	288 たえなるみちしるべの	主の祈り	564
説教	『神の子たちの冒険』	頌栄	543 主イエスのめぐみよ
		祝禱	後奏

喫茶店で、飲み屋で、安下宿で、口角飛ばず論争。昔はそんなふうで、若者の自己主張は大仰だった。「神は有るや無しや」という主張などほとんど思い込み。無神論を唱えるくせに宗教的などころがあり、有神論者はさらに頼りなかった。そんな甘っちょろさも、若者ということで大目に見られた。

「愛する者たち、わたしたちは、今既に神の子だが、自分がどのようになるかは、まだ示されていない(Iヨハネ3:2)」。実に興味深い。神の子の自覚を得ながら、終りの日に、あるいは死後に、自分がどうなるか「分っていない」。苛烈な迫害の中、命懸けの信仰を生きている者が、自分の行く末を知らないのだ。かつての若者が生嚼りの知識で、「神は有るや無しや」を論争しているのとはワケが違う。

パウロは自らの神秘体験を述べて(IIコリント12:2,4)、その内実を「知らない」と言う。「神がご存知(12:2)」だからそれでいいと。念を押して言うほどに(12:13)、それでいいのだ。分らないからといって放り出すのではない。分らぬことを、分らぬままに、大切に抱え続ける姿勢。自分で分ることより、自分のことを「神がご存知」である方が重要なのだ、と。ただし「神がご存知」であることは知っている。

「御父がどれほどわたしたちを愛してくださるか、考えなさい(Iヨハネ3:1)」。これから自分がどうなっていくかよりも、今どれほど愛されているか、「わたしたちが神の子と呼ばれるほど(3:1)」に愛されている真実に集中せよ、と。ただ間違えないでほしい。敬虔さや信仰心で神に近づき、「神の子」と認められたのでは決してない。御子イエスの方から私たちに近づき、私たちの生と死を御自分の生と死にされたがゆえに、私たちは「神の子」と成った。私たちは聖潔になって神に近づくのではない。罪多き世のただ中で、気の弱い、いくらか偏屈な、見栄っ張りな、この私のまま神の子とされている。

ただ、いつまでも「泥だらけ」の私でもいい、と開き直ってもいられない。「御子が現れるとき、御子に似た者となる」ということを知っている。なぜなら、そのとき御子をありのまま見るから(3:2)。終りの日、泥だらけの私たちは「御子に似た者」にされる。おこがましすぎるが、御子の方から近づき、御子に結ばれて神の子とされ(ガラテヤ3:26)、御子をありのまま見、似た者になる。とはいえ今「自分がどのようになるかは、まだ示されていない(Iヨハネ3:2)」。いったい何が分かり、何が分からないのか。

八ヶ岳教会として思い巡らしてみよう。聖霊の風が吹き、風を受けた神の子たちが働いてここに教会が現れた。そして今、集められた神の子たちは、一つのキリストの体として呼吸している。私たちに長期的なヴィジョンはない。「今すでに神の子だが、自分がどうなるかは、まだ示されていない(3:2)」。だが「御子に似た者となることを知っている(3:2)」。そこへの途上、聖霊に吹かれるまま応じたい。地図はないが、「神の子と呼ばれるほど御父が愛してくれている(3:1)」ことだけで、冒険はできる。

「わたしは恐ろしい力によって、驚くべきものに造り上げられている。御業がどんなに驚くべきものか、わたしの魂はよく知っている(詩編139:14)」。認識ではなく魂の共感。神の子であることも、根っここの魂による自覚。だが幻想ではない。聖霊は、神の子たちに働いて「驚くべきこと」を為す。神に創造され(139:13)、深く愛されている神の子(Iヨハネ3:1)としての冒険。神の創造に関わりながらの。

世のすべての人を神の子とするのは耳触りが良い すべてが罪人だから この罪も見逃されるのか
否 罪人として 神の子として 深く愛されているゆえ個の責任を負いうる もう逃れようがない

「いき」8月号は今日発行、何部でもお持ちください。8/31(水)11:00~12:00 は短い聖書研究会。

牧師の動き:8/26 刑務所で教誨、甲府刑務所でも受刑者にまで感染が広がり、対応が難しそうです。

礼拝堂・集会所の住所:408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ:408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

メール komechan.olive@orange.zero.jp HPは「日本基督教団八ヶ岳教会」で検索して下さい。